

# こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介ください。

発行 古市順子 真田町本原(竹室) 2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huruitij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~huruitij/

**NO. 187 2021年10月号**

10月、日中暑い日もありますが秋の気配が増してきました。

新型コロナウイルスの感染状況は大部落ち着いたようですが、冬に向けて第6波が心配されています。それぞれ感染予防に留意しましょう。

9月上田市議会定例会は、9月29日閉会しました。私の一般質問の内容は裏面に記載しました。委員会審査は昨年度の決算審査が主ですが、厚生委員会では「沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める請願」が審査されました。委員会では不採択となり、本会議で討論・採決が行われました。【討論内容、賛否の状況は下記に記載】全員協議会では、私も参加している「健康づくり推進特別委員会」から条例案の説明がありました。また、未徴収の私債権などの整理を進める「市債権管理条例」の説明もあり、両条例案とも10/1からパブリックコメントを行い、12月議会に提案予定です。

自民党の新総裁に岸田氏が選ばれ、新内閣が発足しましたが「安倍・菅直系政治」で、行き詰った自民党政治は変わりません。希望の持てる新しい政治に変えるためには、政権交代しかありません。9月30日、日本共産党の志位委員長と立憲民主党の枝野代表は、「新政権」において、市民連合と合意した政策の推進のために協力するという政権協力の合意ができました。

総選挙は10/31 投開票の見込みです。比例代表選挙は「日本共産党」選挙区は「神津たけし」さんを応援しています。(10/5)



花卉に斑点が入る様子が、鳥のホトギスの腹部に現れる斑点に似ているとして名が付いた「ホトギス」後ろはピンクのコロチカムです。(10/4)



相談事はお気軽に  
ご連絡下さい

## 市民意見(パブリックコメント)実施中です(10/5現在)

- 上田市立産婦人科病院のあり方について【方針案】  
募集は10/15(金)まで (問:産婦人科病院医事課)
  - 上田市国土強靱化地域計画  
募集期間:10/15(金)まで (問:都市建設部土木課)
  - 「上田市債権管理条例」【案】  
募集期間:11/1(月)まで (問:財政部収納管理課)
  - 「(仮称)上田市人生百年時代をより良く生きる健康づくり条例」【案】  
募集期間:11/1(月)まで (問:上田市議会事務局)
- \* 内容・提出用紙は上田市ホームページに掲載されている他、担当部署、各地域自治センター窓口にあります。



9月25日、藤野やすふみ衆院議員の街頭宣伝(東御市、田中商店街にて)

## 藤野やすふみ衆院議員からのメッセージ(一部抜粋)

日本共産党と立憲民主党が政権協力で合意しました。限定的で閣外協力ではありますが、日本共産党が直接関わる政権が生まれる可能性が現実のものになりました。比例の候補者として、この歴史的な総選挙を闘えることに、心から誇りとやりがいを感じています。9/24 から9/26まで、長野キャラバン宣伝に取組み、これで国会閉会后、長野県内を3回キャラバンすることができました。4区でながせ由希子さんが統一候補になったことは本当にうれしい!「比例は日本共産党」と訴え抜き、必ずながせさんと一緒に国会で仕事ができるよう全力で頑張りぬく決意です。

皆さんと  
村県議、女性後援会の  
10/2 女性宣伝行動、高  
川久保橋



## 沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める請願」の本会議の討論・採決状況 賛成討論(日本共産党:成瀬拓議員)(一部抜粋)

「戦没者の遺骨収集に関する法律」は2016年、遺骨収集は国の責務であることを明らかにした法律として制定されました。計画の取り組み方針では「遺族の心情に鑑み、遺骨の尊厳を損なうことのないよう、丁寧な配慮をしつつ、地域ごとの取り組み方針に基づく遺骨収集を推進する。」とされています。多くの遺骨が残された土砂を埋め立てに使用することは、この方針からも、倫理観や法を遵守する精神が欠如しています。

反対討論:なし

採決:賛成は日本共産党議員団4名と石合議員のみ

9月市議会 古市順子の一般質問と答弁 (9/7)

問 自宅療養や対応調整中の方の状況把握は？連絡体制や医療ケア、生活必需品の供給について、県や医師会等と連携して取り組むべきと考えますが、見解を伺います。

答 感染者の住所、氏名等の個人情報や症状等については把握していません。陽性者等の入院の調整や健康状態のフォローアップ等につきましては、県及び各保健所が担っていますので、適切に行われているものと認識しています。

問 県外から訪れる観光客に、市が独自にPCR検査の費用補助や抗原検査キットの配布の拡充等の検討を...

答 ご提案も一つの対策の考えとし、感染防止対策の強化について、観光団体の皆さんの声を聞くとともに、必要に応じて、県や関係機関、庁内関係課と研究をしてまいります。

問 国は、今年度は事業資産にかかる固定資産税等の軽減制度を実施していますが、申請状況と軽減額及び市財政への影響はどうでしょうか。

答 この軽減特例措置は、845件の事業者から申告を受け付け、全てを適用しました。軽減税額は、固定資産税が4億9,392万5,000円余、都市計画税が3,223万9,000円余、合計で5億2,616万4,000円余です。減収額については、全額国費である特別交付金として措置されますから、市財政への大きな影響はないと考えています。

問 国に対し、今後も固定資産税の軽減制度の継続と減収補てんを求めるべきではないでしょうか。また地方税徴収猶予制度の周知が必要ではないでしょうか。

答 国に対しては、令和3年8月の全国市長会で、各地域における事業継続や安定した雇用の確保等について、より一層の支援策を要望するとともに、疲弊している地域経済の回復に向けて、迅速、弾力的かつ継続的な支援を求めています。今後についても、国や県の動向に注視しながら、状況に応じて適正な処置を講じていくとともに、現行法令に基づく猶予等も含め、納税緩和措置等を広く活用できるよう、周知、広報を積極的に行い、引き続き納税者の皆様の実情に配慮した迅速かつ柔軟な対応を取ってまいりたいと、考えています。

問 今年度策定する「上田市地域公共交通計画」策定の方針、スケジュール等の状況はどうでしょうか。

答 輸送資源の総動員という視点を持って策定を進めます。

スケジュールは、現在、業務委託の入札準備をしている段階であり、業者決定後には来年度までの2か年にわたり、各種データに基づく現状と課題の分析、市民アンケート調査なども含めて計画の策定を進めてまいります。

問 今年度、上田市地域公共交通網形成計画の評価等を行うため実施する、地域協議会や住民自治組織との懇談を行うに当たり、懇談前に各地域ごとに課題を提起し、取りまとめを依頼する必要があるのではないのでしょうか。

答 今後、計画策定のプロセスにおいて、地域協議会や住民自治組織などとの懇談会を行う場合には、事前の情報提供を行った上で、意見交換に臨んでいただけるような仕組みを設けてまいりたいと考えております。

問 真田のふれあいバスは、担当課所を平成24年度高齢者福祉に移行していますが、地域交通部門に戻すこと、また、以前の計画の中で検討を進めるとした途中乗降について、計画のとおり実施すべきではないのでしょうか。

答 今後地域公共交通計画の策定に当たっては、地域の輸送手段を最大限に活用し、地域の住民にとってはなくてはならないバス路線を守るとともに、ふれあいバスについても、地域の実情に即した満足度の高い交通手段となるよう、その所管についても検討を進めてまいりたい。

前号からの活動報告

- 9 /19 県道長野真田線歩道、神川改修についての相談  
日本共産党女性宣伝行動
- 9 /20 長野3区オンラインの集い【講師：田村智子参院議員】
- 9 /25 藤野やすふみ衆院議員街頭宣伝【東御市】
- 9 /27 上田駅前宣伝  
県道長野真田線歩道の現地調査【建設事務所と】
- 9 /28 荒廃地調査、要請(農業委員会へ)
- 10/ 2 日本共産党女性宣伝行動

これからの予定 (10/4 現在)

- 10/ 5 農地改良調査の立合い【真田自治センター建設課と】
- 10/ 8 日本共産党上小更埴地区議員会議
- 10/11 上田市・東御市生活と健康を守る会理事会
- 10/13 上田市体育協会役員と上田市議会スポーツ振興議員連盟役員との懇談会

我が家の庭だより

毎年9月は季節の変わり目で、不安定な天氣が多いですが、今年は特にそう感じましたね。でも9月は私の誕生日で、やはり思い入れの多い月です。敬老の日、お彼岸、父の命日、私の誕生日と続きます。敬老の日には今年も孫たちが手紙と手作りのプラ版をプレゼントしてくれました。お彼岸はお墓参りと夕食会、父の命日は何もありませんが、「もう57年も経つのか...」と優しくった父を思い出します。誕生日は子どもたちがケーキと夕食会でお祝してくれました。

24日は本原小学校では、土曜授業の振替休日とのことで、急きよ小学生の孫二人と過ごしました。私の用事で、真田消防署、真田中央公民館、真田図書館を一緒に回りました。消防署では、消防車の説明をしていただき、公民館では展示されていた絵や写真を鑑賞し、図書館では子どもコーナーで絵本を読みました。いつもの公共施設も孫たちと行くこと新鮮に感じますね。孫たちも図書館は久しぶりのことと、子どもたちの利用を増やすには、大人の姿勢が大事と改めて思いました。ふれあい広場では、他に誰もいなかったため、走り回っていました。とても気持ちの良い秋晴れで、私も一緒にブランコに乗って、楽しいひと時でした。畑の方は、今年もいろいろな種類のカボチャが採れました。今年初めて小さな坊ちゃんカボチャを植えいくつかできました。

